

”死と向きあう“ 多くの人の死に立ちあってきたシスターの言葉

死にゆく人にあなたができること

聖心会シスターが贈るこころのメソッド

鈴木 秀子 著／2020年6月19日発行

株式会社あさ出版(代表取締役:佐藤和夫、所在地:東京都豊島区)は、鈴木 秀子著『死にゆく人にあなたができること』を2020年6月19日(金)に刊行いたします。

死は残された人たちに人生でもっとも大切なことを教えてくれる

死にゆく人を安心させて、穏やかで幸せな最期を迎えさせてあげるためにはどのようにすればよいのか。また残された人が大切な人を失った悲しみや後悔を癒して、これからの人生を前を向いて生きていくためには何が必要なのか。著者は、“死”はつらいだけのものではない、何より大事なものは、死にゆく人との「仲よし時間」をつくることだと言います。カトリックのシスターとして、多くの人の死に立ち合い、看取ってきた著者が“死”との向き合い方について説いていきます。多死社会を迎える日本。すべての人々が否応なく、家族や友人の死に向き合わなければならない“今”ぜひご一読いただきたい1冊です。



著者：鈴木 秀子 (すずき ひでこ)

東京大学人文科学研究科博士課程修了。文学博士。フランス、イタリアに留学。ハワイ大学、スタンフォード大学で教鞭をとる。聖心女子大学教授(日本近代文学)を経て、国際コミュニケーション学会名誉会長。

聖心女子大学キリスト教文化研究所研究員・聖心会会員。文学療法、ゲシュタルト・セラピー。

日本にはじめてエニアグラムを紹介。全国および海外からの招聘、要望に応じて、「人生の意味」を聴衆とともに考える講演会、ワークショップで、さまざまな指導に当たっている。

カトリック学術研究奨励賞受賞。著書多数。

書籍名：死にゆく人にあなたができること

聖心会シスターが贈るこころのメソッド

刊行日：2020年6月19日（金）

価格：1,300円（税別）

著者名：鈴木 秀子

判型：四六変判

ページ数：228ページ

ISBN：978-4866671338 ※目次詳細は裏面を参照。



最期のとき、あなたはどんなことを思い出すでしょうか。

私は、私の最期のときにどんなことを思い出すのか楽しみにしながら、

日々を大切に過ごしています

※本書より抜粋

『死にゆく人にあなたができること』目次

はじめに

プロローグ

家族の葛藤を超えて深い絆が結ばれる
死にゆく教え子との再会
家族との別れ、そして旅立ち
残された者へのメッセージ
死にはたくさんの意味が込められている
死に向き合うときに大切な3つのこと

第1章 身をゆだね、 死への怖れを手放す

価値観の喪失を味わった中学生時代
私が信仰の道に進んだ理由
8年間の沈黙の行
自己を犠牲にして人に奉仕する意味
不意の事故で知った不思議な世界
大いなる光の存在が語ったこと
「知ること」と「愛すること」
光に包まれた臨死体験
「癒してください」の声の主との再会
始まった死にゆく人との触れ合い
臨死体験者が語る世界
臨死体験には共通する特徴がある
小さな自分という尊い存在

第2章 「聖なるあきらめ」をもって 死を受け入れる

あきらめることで人は救われる
なんとかなること、どうにもならないこと
何のために死を「明らめる」のか
突然だった最愛の息子の死
息子の死から壊れ始めた夫婦の関係
死んだ息子との再会
息子が教えてくれたことの意味
「愛し愛される」ことを望むのが人間の本質
「許すこと」
すべてのことに意味がある

第3章 死にゆく人との 「仲よし時間」を大切にする

遠藤周作さんと順子夫人が紡いだ夫婦の絆
手と手を通して伝えられた最期のメッセージ
死にゆく人たちが本当に望んでいること
「仲よし時間」は死にゆく人との大切な別れの儀式
人にはそれぞれの「仲よし時間」がある
心あたたまる、愛ある夫婦の「仲よし時間」
死にゆく人に何をしてあげられるのか
心の通う医療の重要性
大切なのは死にゆく人に最期まで寄り添うこと

第4章 家族でともに向き合う 死へのプロセス

幸せな看取りに大切な4つのプロセス
桜吹雪と死に支度
死についても早めの対応が肝心
認知症の夫の銀行預金でトラブルに
希望をもつことで病気が治ることもある
「死の受容の5つのプロセス」
家族がすべてを受け入れていくことで安心感が生まれる
余命3カ月の結婚
眠るように天に召された花嫁
死にゆく人の言葉に耳を傾ける
受け入れること、ともにいること
最後まで耳は聞こえている
死にゆく人を眠りに誘う理由
祈りの本当の意味
最期のときの、残される人の覚悟

第5章 死があなたに教えてくれる 大切なこと

人が幸せになる秘訣は「三つの絆」を結ぶこと
幸せへの第一歩は自分を責めないで仲よくすること
見方を変えることで新しい価値がもたらされる
覚悟を決めることで生まれる自由
ドゥーイングの世界とビーイングの世界
死の間際に気づいた“生かされている命”
当たり前のことを大切にすると本当の幸せが見えてくる
死にゆく人の最期の言葉
死にゆく人の思いは世代を超えて受け継がれていく
昨日から学び、今日を生き、明日への希望をもつ

書評・著者インタビュー等のご検討をいただければ幸いです。情報掲載、画像提供の問い合わせ

古垣（フルガキ）TEL：03-3983-3225 090-4424-6911 furugaki@asa21.com

株式会社あさ出版 東京都豊島区南池袋2-9-9 第一池袋ホワイトビル6階